

[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[Worker's 広場](#)[関連リンク](#)

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [一般教養](#) | [自己啓発](#) | [ガンジー伝 \(3\)](#)
[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[社会保障](#)[労使トラブル法律相談Q&A](#)[労働関係法](#)[経営全般](#)[人間関係とコミュニケーション](#)[ライフプラン](#)[男女共同参画](#)[公務員関係法](#)[日朝の歴史](#)[7つの習慣](#)[中東の歴史](#)[ボランティア活動](#)[環境活動](#)[社会貢献活動](#)[自己啓発](#)[生涯学習](#)[外交・防衛問題](#)[資本論](#)

ガンジー伝 (3)

1914年6月には白人社会と合意が成立し、登録法は改正され、ヒンズー教式の結婚式も認められるようになります。
ガンジーの粘り強い不服従運動が勝利を得たのです。

ガンジーが心の信念を深く育てたのは、南アフリカでの21年間でした。
ヒンズー教徒であったガンジーですが、他の宗教や哲学からも影響を受けています。
しかし、仏教・キリスト教・イスラム教など多くの宗教も取り入れたガンジーは、一部のヒンズー教徒から裏切り者として憎まれました。
イスラム教徒にも手を貸そうとしたガンジーを暗殺したのも、厳格で正統派のヒンズー教徒でした。

ガンジーの根本原則は、ヒンズー教の経典から見出したもので「サマカーヴァ」と呼ばれました。
『苦しみにも、楽しみにも、心を乱されてはならない。
人は失敗を恐れることも、成功を望むこともなく、正義のために働かなくてはならない』
ガンジーは常に結果と同じくらいに、そこに至る方法を重視しました。

ふたつめの根本原則は、「アパリグラハ」です。
ものを所有しないということで、精神的な豊かさは、貧しい暮らしの中でこそ到達できるという考え方です。

そして「アヒムサ」
すべての生き物に対する非暴力で、これはヒンズー教の大切な教えです。
あらゆる暴力を憎み、殺すこと、殺されることのいずれも憎みました。
ガンジーの武器は「サティーヤグラハ」です。
ガンジーのつくりだした言葉で、「非暴力」とか「無抵抗の抵抗」とか訳されるようになりました。

ガンジーは、常に真理を求め、なんであれ正しさを装ったもの、偽りのものをはねつけました。
闘いの中にあっても、ほかの人間の愛と広い心を引き出したため、対決した人々からもやがて深く愛され、尊敬されました。

[\(4\) に続く](#)

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

[>>一覧へ戻る](#)

[教育カリキュラム](#)

[日本国憲法](#)

[傾聴](#)

[語り部スキル](#)

[▶ キーワード検索はこちら](#)

[▶ サイトマップ](#) [▶ このサイトについて](#) [▶ 個人情報保護の取組みについて](#)

[▶ ページTOPへ](#)

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.